

38  
エリシャ  
聖徒伝 258

# 残された者への 祝福を得よう

エレミヤ書 38章 穴に投げ込まれたエレミヤ

shikaochurch.com

10

あなたは、残された者ですか？

残りものでは、ありません。

大切なのは、主が残された者ということ

**残された者への祝福を学びます**

11

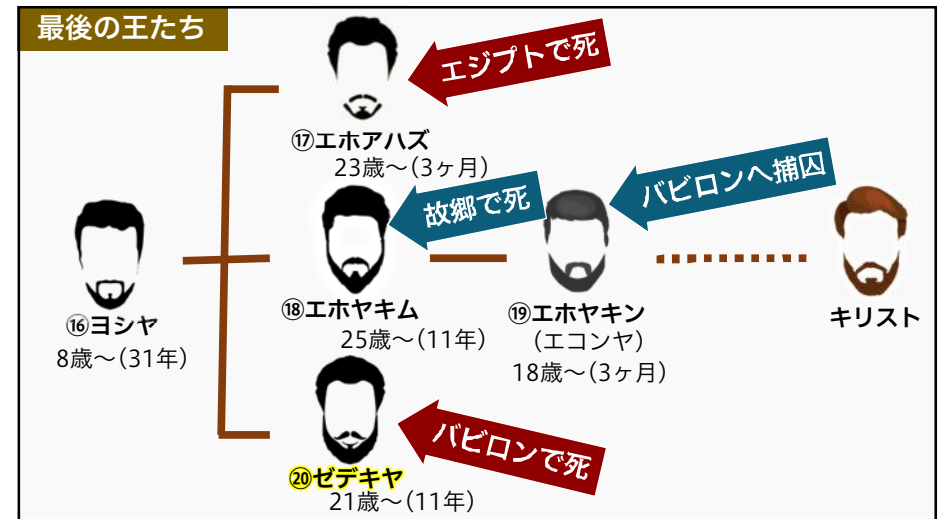
## 残された者への祝福を得よう

- ① 告げよ。主が守られる 1～13
- ② 主に降伏するのだろうか 14～20
- ③ 拒み通せば滅びに至る 21～28

聖書 新改訳2017 ©2017 新日本聖書刊行会 許諾番号4-1062-2

イスラエル・アーモンドの木

12



13



14

**①告げよ 証人たち** エレ38:1

さて、マタンの子シェファテヤ\* と、パシュフルの子ゲダルヤ\*と、シェレムヤの子ユカルと、マルキヤの子パシュフルは、エレミヤが民全体に次のように語ることを聞いた\*。

- \*“贈り物” “主が裁かれた”
- \*“自由” “主は偉大”
- \*“主に報われた” “主は力ある方”
- \*“私の主はヤハウェ” “自由”

■残された信仰者が最後の証言の証人\*に?!

15

**①告げよ 最後の希望** エレ38:2

「【主】はこう言われる。『この都にとどまる者は、剣と飢饉と疫病で死ぬが、カルデア人\*のところに出て行く者は生きる。そのいのちは戦勝品として彼のものになり、彼は生きる。』

\*バビロニア人の別称

■エルサレム陥落の裁きは避けがたい、が、捕囚に甘んじる者には、救いの道が!!

**個々人に残されている救いの道!!**

ユダの荒野

16

**①告げよ 首長たちの拒絶** エレ38:3～4

【主】はこう言われる。『この都は、必ず、バビロンの王の軍勢の手に渡される。彼はこれを攻め取る。』」

そこで、首長たちは王に言った。「どうか、あの男を死刑にしてください。彼はこのように、こんなことばを皆に語り、この都に残っている戦士や民全体の士気をくじいているからです。実にあの男は、この民のために、平安ではなくわざわいを求めているのです。」

■主の御告げに心を閉ざし、預言者の殺害を!!

ユダの荒野

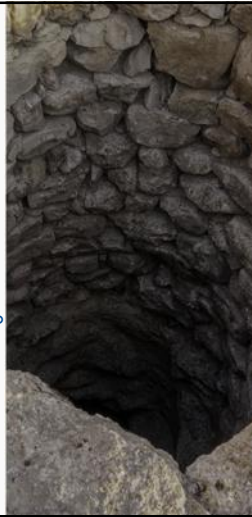
17

### ① 告げよ 捕らえられたエレミヤ 38:5~6

するとゼデキヤ王は言った。「見よ、彼はあなたがたの手中にある。王は、あなたがたに逆らっては何もできない\*。」

そこで彼らはエレミヤを捕らえ、監視の庭にある王子マルキヤの穴\*に投げ込んだ。彼らはエレミヤを綱で降ろしたが、穴の中には水がなく、あるのは泥だったので、エレミヤは泥の中に沈んだ。

\*卑屈に権威を放棄。だが、責任は免れない。  
\*マルキヤ(王子も共犯?!)の所有する井戸?!



18

### ① 告げよ クシュ人の宦官 エレ38:7~8

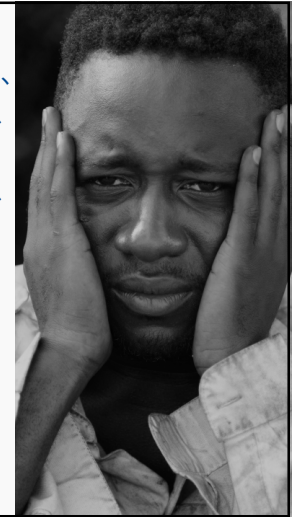
王宮にいたクシュ人\*の宦官エベデ・メレク\*は、エレミヤが穴に入れられたことを聞いた。また、そのとき王はベニヤミンの門\*のところに座っていたので、エベデ・メレクは王宮から出て行き、王に告げた。

\*エチオピア人・黒人(エレ13:23)

\*“王の僕” …生まれながらに奴隷だった?!

\*王は執務中で、公の場所にいた。

異邦人の奴隷がエレミヤの解放を訴えた



19

### ① 告げよ クシュ人の訴え 38:9~10

「わが主君、王よ。あの人たちが預言者エレミヤにしたことは、みな悪いことばかりです。彼らはあの人を穴に投げ込みました。もう都にパンはありませんので、あの人はそので飢え死にするでしょう。」

すると王は、クシュ人エベデ・メレクに命じた。「あなたはここから三十人を連れて行き、預言者エレミヤを、まだ死なないうちに、その穴から引き上げなさい。」

■王も公の場の訴えは無視できなかった?!



20

### ① 告げよ 救出 エレ38:11~13

エベデ・メレクは人々を率いて、王宮の宝物倉の下に行き、そこから着古した衣服やぼろ切れを取り、それらを綱で穴の中のエレミヤのところに降ろした。

クシュ人エベデ・メレクはエレミヤに、「さあ、古着やぼろ切れをあなたの脇の下の綱に当てなさい」と言ったので、エレミヤがそのとおりにすると、彼らはエレミヤを綱で穴から引き上げた。こうして、エレミヤは監視の庭にとどまった。

■エレミヤは、異邦人の適切な救出で、死を免れた。



21



22

②降伏勧告 王との対話 エレ38:14～15

ゼデキヤ王は人を送って、預言者エレミヤを自分のところ、【主】の宮の第三の入り口に召し寄せた。王がエレミヤに、「私はあなたに一言尋ねる。私に何も隠してはならない」と言うと、エレミヤはゼデキヤに言った。「もし私があなたに告げれば、あなたは必ず私を殺すのではありませんか。私があなたに忠告しても、あなたは私の言うことを聞かないでしょう。」

■王は、エレミヤの忠告を無視し続けてきた。

23

②降伏勧告 密かな誓い エレ38:16

そこでゼデキヤ王は、ひそかにエレミヤに誓った。「私たちの、このいのちを造られた【主】は生きておられる。私は決してあなたを殺さない。また、あなたのいのちを狙うあの者たちの手に、あなたを渡すことも絶対にしない。」

\*エレミヤとの約束も、主の名による誓いも、公に告げるべきことだが…。

→ひたすら保身を図るゼデキヤ王  
ピラトの姿が重なる

24

②降伏勧告 降伏勧告 エレ38:17～18

すると、エレミヤはゼデキヤに言った。「イスラエルの神、万軍の神、【主】はこう言われる。『もし、あなたがバビロンの王の首長たちに降伏するなら、あなたのたましいは生きながらえ、この都も火で焼かれず、あなたもあなたの家も生きながらえる。あなたがバビロンの王の首長たちに降伏しないなら、この都はカルデア人の手に渡され、火で焼かれ、あなた自身も彼らの手から逃れることができない。』」

■勧告は変わらない。王の責任はより大きい。

主への降伏が  
救いの道

25

**②降伏勧告 王の不安 エレ38:19**

しかし、ゼデキヤ王はエレミヤに言った。「私は、カルデア人に投降したユダヤ人たちのことを恐れている。カルデア人が私を彼らの手に渡し、彼らが私をなぶりものにするのではないかと。」

■バビロニアの傀儡であるゼデキヤ王は、同胞から見れば、裏切り者。売国奴。

**主に背く者は尽きない不安のただ中に**



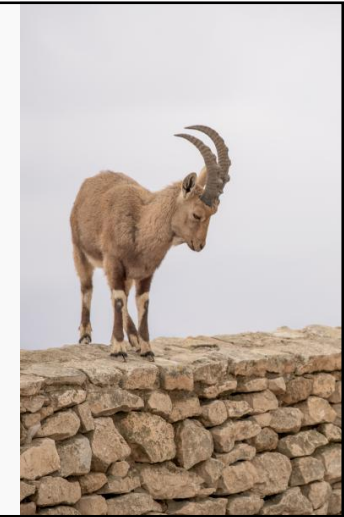
26

**②降伏勧告 救いの道 エレ38:20**

エレミヤは言った。「カルデア人はあなたを渡しません。どうか、【主】の御声に、私があるあなたに語っていることに聞き従ってください。そうすれば、あなたは幸せになり、あなたのたましいは生きながらえます。」

■たとえ裁きが迫っても、主に聞き従う者には、救いの道がある。

**主に聞き従う者には、救いの道が!!**



27

**③拒み通せば滅びに至る エレミヤ書38章21～28節**

ユダの荒野

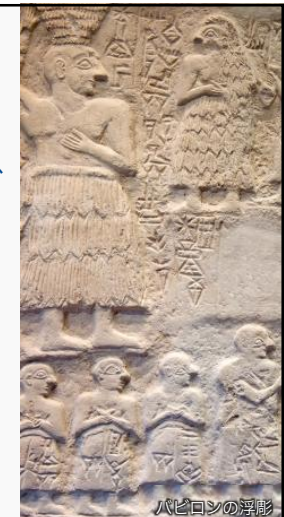
28

**③拒絶・滅び 拒絶の末路 エレ38:21～22**

しかし、もしあなたが降伏するのを拒むなら、これが、【主】が私に示されたことばです。

『見よ。ユダの王の家に残された女たちはみな、バビロンの王の首長たちのところに引き出される。聞け。彼女たちは言う。あなたの親しい友たちが、あなたをそそのかして、押し切った。あなたの足が泥に沈むと、彼らは背を向けた。』

■王に反抗を仕向けた者たちは、真っ先に王を裏切ることに。



バビロンの浮彫

29

### ③拒絶・滅び 都の陥落 エレ38:23

あなたの妻たちや子どもたちはみな、カルデア人のところに引き出され、あなた自身も彼らの手から逃れることができず、バビロンの王の手に捕らえられ、この都も火で焼かれる。』」

- 王の息子たちは目の前で惨殺。  
ゼデキヤ王は目をつぶされ連行。  
死ぬまで獄中に。



バビロンの浮彫

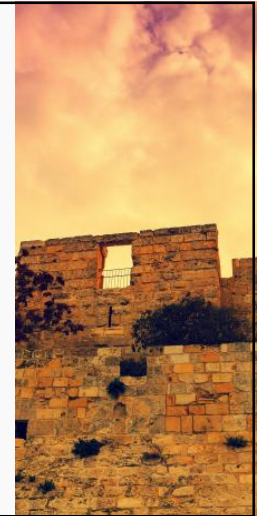
30

### ③拒絶・滅び 王の命令 エレ38:24

ゼデキヤはエレミヤに言った。  
「だれにも、これらのことを知らせてはならない。  
そうすれば、あなたは死なない。

もし、あの首長たちが、私があなたと話したことを聞いてあなたのところに来て、『さあ、何を王と話したのか、教えろ。隠すな。あなたを殺しはしない。王はあなたに何を話したのか』と言っても、あなたは彼らに、『王がヨナタンの家に私を返し、そこで私が死ぬことのないようにと、王の前に嘆願をしていた』と言いなさい」

- この後に及んでも、真実に目を背け続ける王。



31

### ③拒絶・滅び 機会の喪失 エレ38:27

首長たちがみなエレミヤのところに来て、彼に尋ねたとき、彼は、王が命じたことばのとおり\*に彼らに告げたので、彼らは彼と話すのをやめた。あのことは、だれにも聞かれていなかったのである。

- \*「王がヨナタンの家に私を返し、そこで私が死ぬことのないように嘆願していた」  
→監視の庭に軟禁される前の嘆願
- 都の人々は、最後の警告を聞く機会を喪失。



32

### ③拒絶・滅び 迫る最後 38:28

エレミヤは、エルサレムが攻め取られる日まで、監視の庭にとどまっていた。エルサレムが攻め取られた次第は次のとおりである。

- 次章、ついに都が陥落。



33

**③拒絶・滅び**      **ゼデキヤ王の歴史的評価**

■ 第二歴代誌36:12～13  
「彼はその神、【主】の目に悪であることを行い、【主】のこトバを告げた預言者エレミヤの前に**へりくだらなかつた。**  
彼はまた、彼に神にかけて誓わせたネブカドネツアル王に反逆した。彼はうなじを固くし、心を閉ざして、イスラエルの神、【主】に**立ち返らなかつた。**」

34



35

**まとめ**      **残された者への祝福を得よう**

**①告げよ。主が守られる**      …なお告げ続けたエレミヤ  
異邦人を通して命は守られた。

**②主に降伏するのかどうか**      …王への勧告は、何度目？  
主への降伏が救いの道!!

**③拒み通せば滅びに至る**      …拒み通した王に裁きが宣告  
次章、ついに裁きの時が!!

**主に降伏し、主を信頼し、主に遣わされよう!!**

36

**適用**      **二つの立場の残された者**

**①イスラエルの残された者 (レムナント)**      …預言者エレミヤ。  
エレミヤの預言の証人たち。

**②異邦人の残された者**      …クシュ人の宦官エベデ・メレク

■ 避けがたい裁きが迫る中でも、救いの機会は残されている

■ 主に降伏し、主を信頼するのが、残された者

**残された者に与えられる 主の祝福がある**

37

## 適用 残された異邦人 エベデ・メレクへの祝福

「行って、クシュ人エベデ・メレクに言え。『イスラエルの神、万軍の【主】はこう言われる。見よ、わたしはこの都にわたしのことばを実現させる。幸いのためではなく、わざわいのためだ。それらはその日、あなたの前で起こる。

しかしその日、わたしはあなたを救い出す—【主】のことば—。あなたは、あなたが恐れている者たちの手に渡されることはない。わたしは必ずあなたを助け出す。あなたは剣に倒れず、あなたのいのちは戦勝品としてあなたのものになる。あなたがわたしに信頼したからだ—【主】のことば。』エレミヤ39:16 ~18」

38

## 適用 いつの時代にも残された者が!!

- どの時代にも、イスラエルには、**残された者**がいた。歴代の預言者たち。主に信頼した、名もなき信仰者たち。
- 異邦人にも、**残された者**がいた。イテロ、ラハブ、ルツ、ナアマン、エベデ・メレク…etc
- **残された者**たちが、メシアの弟子となった。十二使徒が筆頭。
- 恵みの約束に接ぎ木された私たち異邦人信者も、**残された者**。

**残された者は、遣わされて、祝福を得る!!**

39

## 適用 残された者として歩もう

- 残された者とは、己の罪を認め、主の前に全面降伏した者。
- 主は残された者をあわれんで、災いを過ぎ越して下さる。来るべき日の裁きから、救い出して下さる。
- 残された者には、主の御言葉を人々に知らせる使命がある。今の時代、私たちが知らせるべきが、主イエスの**福音**。  
“主イエス・キリストは、あなたの罪のため、十字架で死なれ、葬られ、死を打ち破って復活された”

**残された者として 福音を掲げつつ遣わされよう!!**

40

## 適用 残された者として祈ろう

- 異邦人の残された者である私たちに託された大切な使命は、**イスラエルの残された者**を覚え、祈ること。
- **イスラエルの残された者**たちが、守られるように。イスラエルに、**残された者**たちが起こされていくように。
- 世界中に燃え広がっている激しい反ユダヤ主義の憎悪がある。その中で、主イエスこそ、約束された自分たちのメシアだと信じ、救われる人が、**残された者**が、起こされていくように。

**イスラエルの残された者が、起こされ守られていくように**

41

## ★ 残された者への祝福を得よう ★

- 福音を信じた異邦人の私たちも、残された者とされている。イスラエルの残された者と心をあわせ、イスラエルと異邦人に残された者が起こされるようお願いしよう。
- 世の終わりの裁きが近づくほど、闇も混沌も深まっていく。主が残された者を守られる。主の平安を胸に遣わされよう。
- 主が約束された、残された者への永遠の祝福がある。主の前にへりくだりつつ遣わされ、福音を告げ知らせしていこう。

**残された者への祝福に ますます満たされていこう!!**

42

てん どう わたし つみ  
 「天のお父さま。私たちの罪をゆるしてください。  
 わたし かみ みこ しゅ  
 私たちは、神の御子、主イエス・キリストが、  
 わたし つみ あがな じゅうじか し  
 ①私たちの罪を贖うために十字架で死なれ、  
 はか ほうむ  
 ②墓に葬られ、  
 みっかめ ふっかつ しん  
 ③三日目に復活されたこと、を信じます。  
 のこ のこ もの お まも  
 イスラエルに残された者が起こされ、守られていきますように。  
 のこ もの あた しゅくふく ぞんぶん あじ  
 残された者として、与えられた祝福を、存分に味わわせてください。  
 しゅ ふくいん つ し わたし つか もち  
 主の福音を告げ知らせます。私たちを遣わし、用いてください。  
 しゅ な いの いの  
 主イエス・キリストのみ名によって祈ります。 アーメン」

43